

国内資源循環による脱炭素社会実現に向けたプロジェクト 「Fry to Fly Project」に参加します

堺市では、様々な企業・自治体・団体が共同で実施する、飲食店等から出る廃食用油（国内資源）を原料とする持続可能な航空燃料（SAF）で航空機が飛ぶ世界を実現するプロジェクト「Fry to Fly Project」に参加します。

本市は、2050年カーボンニュートラルの実現を含めた長期的な環境の将来ビジョン「堺環境戦略」を策定し、同戦略に基づく施策の1つとして、企業等と連携した環境イノベーション技術の開発・実証等の推進を位置付けています。

SDGsの達成や脱炭素社会実現に向けて率先して取り組む本市として、また、SAFの製造プラントが立地予定の自治体として、同プロジェクトの広報や、さかいSDGs推進プラットフォームを活用した情報発信等への協力を通じて、市域の枠組みを超えた脱炭素化への貢献を図ります。

1 持続可能な航空燃料「SAF」について

SAFとは、Sustainable Aviation Fuelの頭文字をとったもので、日本語では持続可能な航空燃料と訳されます。既存のインフラをそのまま活用でき、原料となるバイオマスや廃食用油、都市ごみなどの生産・収集から、製造、燃焼までのライフサイクルで、従来の航空燃料に比べて温室効果ガスの排出量の大幅な削減が期待できます。

2 「Fry to Fly Project」について

設立趣旨に賛同する企業・自治体・団体が相互に連携し、家庭や店舗等から排出される廃食用油の収集の促進、廃食用油のSAFへの活用に関する教育活動の実施など、日本国内において脱炭素化に向けた資源循環の促進に積極的に参加できる機会の創出をめざすプロジェクトです。

FRY to FLY Project



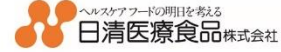
【事務局】日揮ホールディングス株式会社（代表取締役会長 CEO 佐藤 雅之）

【特設ホームページ】 <https://www.jgc.com/jp/esg-hsse/initiative/fry-to-fly/>

【参加メンバー】

- ・株式会社レポインターナショナル
- ・大和リゾート株式会社
- ・一般社団法人南房総市観光協会
- ・関西エアポート株式会社
- ・さかい SDGs 推進プラットフォーム
- ・アサヒユウアス株式会社
- ・株式会社ジーエスエフ
- ・日清医療食品株式会社
- ・日揮ホールディングス株式会社
- ・合同会社 SAFFAIRE SKY ENERGY
- ・日本郵政株式会社
- ・株式会社のらや
- ・横浜市
- ・日本航空株式会社
- ・一般社団法人横浜みなとみらい 21
- ・ホテル日航つくば（株式会社筑波学園ホテル）
- ・日清食品ホールディングス株式会社
- ・株式会社横浜銀行
- ・株式会社トリドールホールディングス
- ・日本通運株式会社
- ・三菱地所株式会社
- ・株式会社ロイヤルパークホテルズアンドリゾーツ
- ・コスモ石油株式会社
- ・ボーイングジャパン株式会社
- ・堺市
- ・全日本空輸株式会社
- ・株式会社三井住友銀行
- ・株式会社コロワイド
- ・株式会社 FOOD & LIFE COMPANIES

（令和 5 年 4 月 17 日現在 29 者、入会順）



問 い 合 わ せ 先	(Fry to Fly Project に関すること) 担 当 : Fry to Fly Project 事務局 電 話 : 045-682-8095 メ - ル : frytofly@jgc.com
	(堺市の取組内容に関すること) 担 当 課 : 環境局 カーボンニュートラル推進部 環境政策課 電 話 : 072-228-3982 ファックス : 072-228-7063
	(さかい SDGs 推進プラットフォームに関すること) 担 当 課 : 市長公室 政策企画部 公民連携担当 電 話 : 072-228-0289 ファックス : 072-222-9694